

# 2024年3月期 業績修正説明資料

---

2024年3月

株式会社多摩川ホールディングス

## 業績修正の内容

| 単位：百万円<br>累計数値 | 今回修正 (A)<br>(2024年3月8日) | 期初予想<br>(2023年5月15日) |           |
|----------------|-------------------------|----------------------|-----------|
|                |                         | 数値                   | 増減額 (B-A) |
| 売上高            | 4,023                   | 6,035<br>(B)         | △2,012    |
| 営業損益           | △196                    | 66<br>(B)            | △262      |
| 経常損益           | △242                    | 7<br>(B)             | △249      |
| 四半期純損益         | △476                    | 5<br>(B)             | △481      |

### 【修正理由】

2024年3月期通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、いずれも2023年5月15日に公表した業績予想を下回る見込み。

電子・通信用機器事業においては、売上高及びセグメント利益は期初計画通り。

再生可能エネルギー事業においては、小形風力発電所の売却を検討してきたが、経済産業省の認定手続きの厳格化がなされ、当初予定していた連系予定が遅延したことにより売電開始時期が遅れたため、発電所販売数は期初計画より減少。

# 業績修正の要因と今後の展望 – 再生可能エネルギー事業

## 【業績修正の要因】

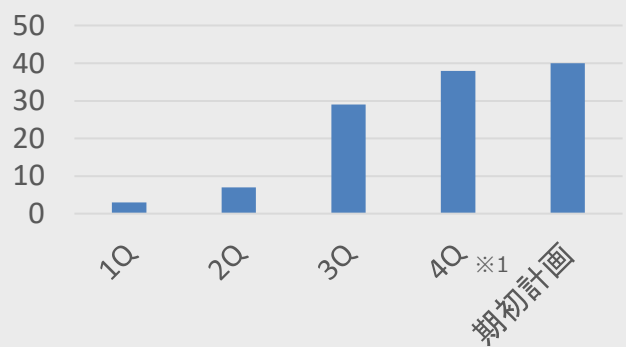
今期より経済産業省において、認定手続きの厳格化（認定申請要件化）が図られ、通常3か月程度で完了を予定していた認定手続きに今まで以上の確認作業を伴い、かなりの時間を要したことから、連系時期及び売電の開始時期が大幅に遅延。

それに伴い期初計画よりも発電所の販売数が減少。

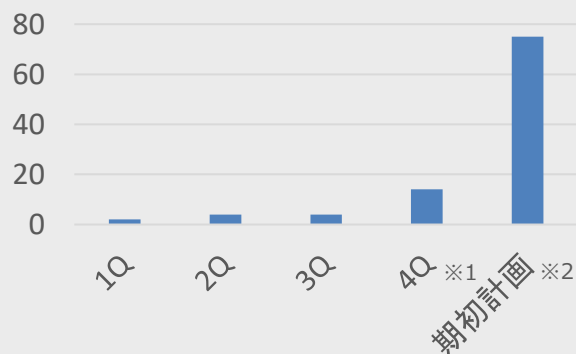
今期開発予定発電所は2Qに連系を予定していたが、開発の完了は4Qに延伸。

なお、自社保有発電所は期初から34基増加。

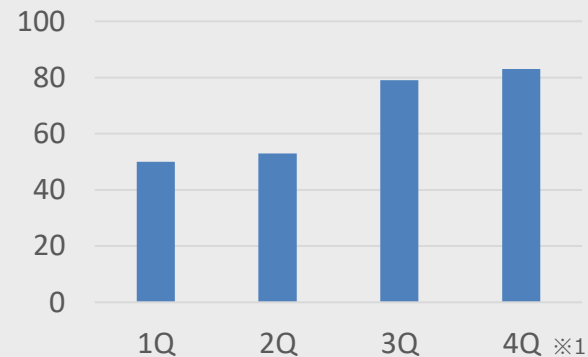
### 小形風力開発の進捗



### 小形風力売却の進捗



### 小形風力保有の進捗



## 【今後の展望】

開発基数の増加に向けた取り組みを加速させつつ、保有基数の増加を推し進め、売電による安定的な収益を確保した新たな収益基盤の確立を目指していく。

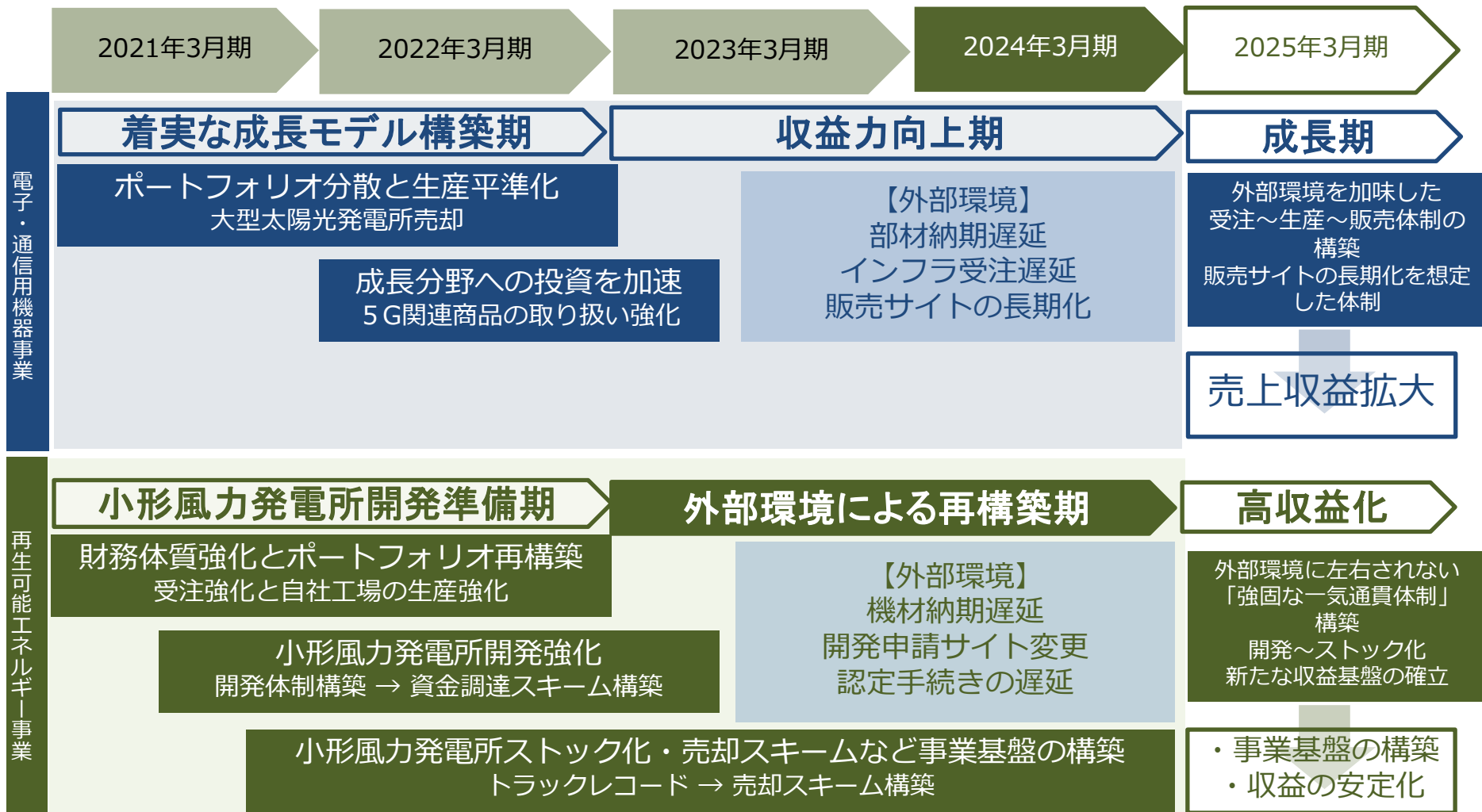
一方で、再生可能エネルギーの普及に対する社会の要請により、小形風力発電所に対する購入の引き合いが高まっており、市場環境により売却を行うことも検討。

※1 2024年3月8日時点

※2 40~70の予定

# これまでの取り組みと今後の展開

事業モデルの構築が着実に進む中、前期に引き続き当期も外部環境による影響を受けるものの来期に向けた体制を構築中



電子・通信用機器事業

再生可能エネルギー事業

本資料は株式会社多摩川ホールディングスの2024年3月期の業績及び経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

株式会社多摩川ホールディングス 経営企画部

Tel 03-6435-6933

E-Mail [ir@tmex.co.jp](mailto:ir@tmex.co.jp)

HP <https://www.tmex.co.jp>